



樟風中学校だより The Kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60

Tel: 06-6992-7181・Mail: shofu_jhs1@moriguchi-osk.ed.jp

令和7年度《第13号》
(令和7年10月27日)
守口市立樟風中学校
校長 佐藤 裕宣

☆ 深まる秋の日々 ～ 体育大会の振り返り・地域行事・守口市音楽会・授業参観 ～ ☆



10月12日には、本校グラウンドで地元・寺方幼稚園の運動会が開催されました。あいにくお昼休みから小雨が降り出し、午後は年長さんの組立体操(左)とクラス対抗リレーを行って終了となりましたが、毎年感動する場面が多々あります。19日には、本校の体育大会も盛大に開催できました。応援ありがとうございました。深まる秋の日々。文化発表会でグラプリに輝いた3年1組が出場した守口市音楽会や授業参観、地域の行事等を紹介します。

◎ 10月19日:第11回体育大会 ～ブロックリーダー達の至上最高を目指す“熱き心”・全校生徒へ～



前夜の雨から一転、快晴に恵まれました。早朝からのグラウンド整備。生徒のお手伝いもあり予定時間の9時から入場行進。(左)青空に映え、生徒達がより輝いて見えました。選手宣誓の写真(右)は、PTA

犬塚会長から頂いたものを掲載しました。思いのこもった迫力ある宣誓でした。開会式で話をした『ブロックリーダーの心得・9選』は、リーダー制度も含めて今後も引き継いでいって欲しい取り組みです。「①:日々の授業を大切に」から「⑦:何でも楽しめる心」、「⑧:他の



団(ブロック)とも協力」、このあたりは意識の強さを感じ、準備そして当日全体を通じて伝わってきました。さらに「⑨:熱き心…至上最高の体育大会にする!」、この気持ちはブロックリーダー達から全校生徒に伝わり、全学年・全ブロック、一人ひとりが全力で演技・競技してくれました。そうして、3年生は随所で最高学年の存在感、カッコ良さを示してくれました。その一つが、生徒会種目の大縄(左)です。3分間で緑ブロックが、何と69回も跳びました。1・2年生にとっては、目指すべきクラスの姿。さら

に、最後の集団演技。今年は、男子がソーラン(右)にも取り組み、ダンスと共に笑顔いっぱいの好演技でした。見守る女子の応援、また入れ替わった



時の男子の女子への大声援。(左)ほぼ笑ましくも、“熱き心”の表れだと感じました。最後は、男女そろっての『This Is Me』…9期生が考え



踊った振付けを10期生、そして11期生が受け継いだダンスです。笑顔あふれる前半の流れから空気感を一変させ、魅せてくれました。(下)ラストは、前日のお披露目式にはなかった、ダンス委員からのメッセージ。(下)感謝の思いや進路への決意を語っていました。3年生、感動をありがとう!



◎ 10月19日:寺方南地域コミュニティ祭～吹奏楽部出演・美術部作品出展～

今年で6回目となった寺方南地域コミュニティ祭が、寺方南小の体育館で開催されました。後方展示エリアには今年も美術部の作品を出展。1年生・共同作品『むらさきの世界』(右)



です。一方、前方舞台での演芸プログラムの7番目には吹奏楽部が演奏。(左)夏のコンクールで関西大会へ出場したことや11月1日には東京での全国大会・日本管楽合奏コンテストに出場することも紹介、大きな拍手をもらっていました。躍動感ある演奏に加え、イントロクイズでも楽しんでもらいました。地域とのつながりの大切さを実感した一日でした。



◎ 10月23日:第69回守口市音楽会～3年1組の合唱・多文化学級&韓来部&応援生徒のサムルノリ～

先の文化発表会で金賞・グランプリに輝いた3年1組が合唱2曲、多文化学級・韓来部・応援生徒で構成するメンバーが、「ウツタリ・サムルノリ」を披露しました。この日の3時間目に1組は音楽室にて発声練習(左)の後、会場の奥田メモリアルホールに向かいました。今回の合唱は全8校とも3年生が代表で出場、トップバッターの梶中からエンジン全開の歌声。全力で歌い切るカッコ良さを会場にいる生徒・教員



が感じる姿でした。どの学校も代表として、そのカッコ良さを競うようで、特に今年はレベルの高さを感じました。樟風は6番目、他校の歌声にプレッシャーを感じてはいないかと少々心配しましたが、まずは代表生徒がクラスの紹介。(左)原稿を見ずに会場を見渡しながらかんじ事なスピーチ。最後は“私たちの合唱を楽しんでください。”と結びました。

会場の集中力が高まった感じを受けました。そんな空気感で始まった合唱。(右)樟風代表という責任感・プレッシャーを楽しみ、エネルギーにかえるようにホールに迫力と心地よさを響かせました。大満足でした。続く



2校も素晴らしく、守口市の音楽会がこれ程のレベルに達したことに、過去を振り返りながら、大きな喜びを感じました。そしてプログラムのラストは多文化学級生6名、韓来部1名、3年応援生徒11名、計18名によるサムルノリの演奏。(左)文化発表会以上の透明感と迫力。場内生徒が舞台に集中する空気感も楽しめました。

◎ 10月24日:授業参観～参観後の進路説明会には、1・2年生の保護者にもご参加いただきました～

一週間前が体育大会だったので、二週続きで多くの保護者に来校いただきました。1年1・2組は体育、女子が武道場で柔道、男子が体育館でマット運動でした。(右)この



日、生徒はこの5時間目で終了し、6時間目は保護者対象の第2回進路説明会(左)を体育館で開催。今回も、希望される1・2年生の保護者にも参加いただきました。3年生は、いよいよ来月に進路懇談。進路選択の時期になります。



◎ 9月の生徒集会より～来年度からは「リュック型」のカバンのみ販売となります～

10月20日の生徒集会は出張のため、読書感想文コンクールの入選生徒や今年初めて挑戦した北河内地区 English Speech Contest 出場生徒の表彰等は、市川教頭をお願いしました。なお、保護者への伝達が遅くなってしまいましたが、9月の生徒集会(右)にて生徒会長から来年度からの「樟風バッグ」の販売は生徒投票の結果、「リュック型」のみとなることが報告されました。

